



# Hokkaido Medical Center

北海道内科リウマチ科病院は、  
国内でも数少ないリウマチ医療の専門病院です。

当院は内科医療、中でも自己免疫疾患(膠原病)に属するリウマチ性疾患の診療を展開しています。

例えば「関節リウマチ」は、関節だけではなく全身にも障害を起こす病気であるため、内科、リウマチ科、整形外科、さらにリハビリテーション科などが結集し、診療科を超えた医療を行う必要があります。

そのため私たちは、各専門医だけではなく、看護師、薬剤師、検査技師、リハビリセラピストなどスタッフも一丸となり、職種の枠を超えたチーム医療を実践しています。

病気が良くなることを「治癒(ちゆ)」といい、症状が治まり、ふだんの日常生活に戻れることを「寛解(かんかい)」と呼んでいます。私たちは、持てる知識と技術を駆使し、内科、リウマチ性疾患に苦しむ患者さまの「治癒」と「寛解」を目指しています。



## 医療方針

- 慢性疾患としての内科診療を主とし、加えて専門センターとしてリウマチ膠原病疾患に対応する医療組織の確立をはかる。
- 患者さまやご家族、さらに地域の皆さまが安心かつ満足できる医療、看護、介護、リハビリテーションを提供し、地域に根付いた「頼れる病院」を目指す。

## 基本方針

- 1.笑顔／私たちは笑顔を忘れず、丁寧な言葉遣いで、親切に、誠意をもって接します。また患者さまやご家族の意見を尊重し、可能な限りご要望にお応えできるように努めます。
- 2.説明と同意／私たちは患者さまやご家族に治療や療養の方針を十分に説明し、同意を得た上で援助するように努めます。
- 3.サービスの向上／私たちは患者さまの健康を増進すべく、当院における可能な限りの医療、リハビリテーションの提供に努めます。
- 4.人権の尊重／私たちは患者さまが尊厳ある療養生活を過ごせるよう、患者さまの人権や権利、プライバシーを最大限に尊重したサービスの提供に努めます。
- 5.在宅支援／私たちは患者さまがご家庭でも安心して生活できるよう、地域の医療福祉施設と密接な連携を図りながら、環境整備の支援と在宅サービスの提供に努めます。

# for Rheumatic Diseases

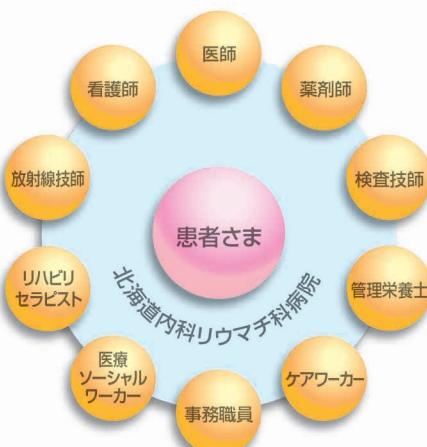


院長  
清水 昌人

医療法人清仁会は1987年5月の設立以来、地域の皆さまの健康を守ることを使命とし、病院を運営しております。2009年10月に、リウマチ科専門医師と医療スタッフを大幅に増員するとともに、最新の医療機器を導入し、内科疾患全般の診療およびリウマチ性疾患の専門病院として新体制で再スタート。2010年1月には、より広域に地域医療を担うため「北海道内科リウマチ科病院」に改称いたしました。内科疾患の中でも、特に内科慢性疾患であるリウマチ膠原病や消化器疾患を専門とし、さらにリハビリテーションを必要とする分野では、長期間の臨床実績とデータの蓄積に基づき、的確な診断と専門的な治療を行っております。内科・リウマチ科の専門病院として全職員が誇りを持ち、地域の皆さんにとどまらず、今後も札幌市内および全道の患者さまから信頼される病院を目指してまいります。



理事長  
谷村 一秀



私たち、やさしさと豊かな人間性で  
保健・医療・福祉の各専門職種と連携し  
患者さまを中心とした『チーム医療』に取り組み  
患者さま一人ひとりに合った  
適切で安心・安全な医療の提供を目指します。



## 受付・ロビー

受付から診察室、検査室等すべてを  
1階フロアに配置しています。



## 会計待合・院内売店

外来ロビーとは別に受付・会計待合がございます。隣には売店も併設し、ご来院の皆さんに不自由がないようサポートいたします。

# 外来

患者さまとのふれあいを大切に  
看護師がお声かけを行っています。

通院  
内科

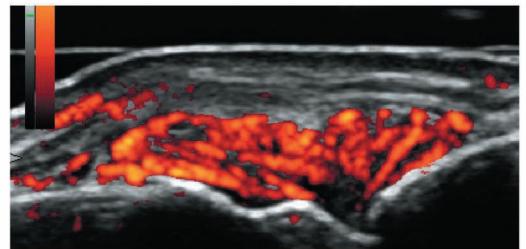


## 点滴室

ゆったりとした環境で音楽を聴きながら点滴が受けられます。

## 外来診療

当院は、内科総合診療および専門分野としてのリウマチ科、リハビリテーション科の外来診療を行っています。



手指関節のエコー画像

### エコー(超音波)検査

「関節エコー検査」は、炎症を起こしている部位が赤く映し出されるので、患者さまは自分の炎症の状態をイメージしやすく、病状の理解にも役立ちます。

# 検査

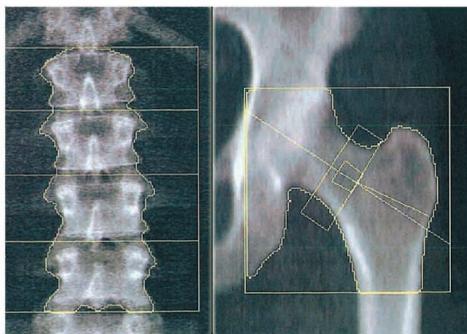
最新の検査機器により

苦痛がなく精密な検査が受けられます。

## リウマチ科

### 医療機器メーカーと共同開発で実用化された「関節エコー」

一つひとつの関節の炎症や血流の状態が調べられる「関節エコー(超音波)検査」は最先端の検査システム。従来の検査では検出が難しかった情報をリアルタイムで確認できます。超音波で検査するため苦痛がなく、エックス線のように放射線による被ばくの心配もない、患者様の負担が少ない検査です。



### CT検査

短時間に極めて多くの画像データを収集可能で、様々な病変の発見に役立ちます。



### 骨密度測定

骨粗鬆(骨そしょう)症により骨折が起こりやすい腰椎・近位大腿骨(股関節)を中心に骨密度を測定します。

### MRI検査

広く解放された装置により、圧迫感のない環境で検査が受けられます。



チーム  
医療

## チーム医療会議

各専門スタッフが患者さまの症状や治療についての情報を共有。  
チームで取り組んでいます。

入院

# 治療

患者さまの人生の質に注目した療養生活支援の提供と  
安心・信頼いただける病院を目指します。

## 薬局

良質で安全な薬物療法のために。

### 治験薬管理

適正な薬品の管理と払い出し



### 医薬品管理



### 調剤

全自动錠剤分包器、散薬分包器をそろえて調剤が行われています。



患者さま一人ずつの調剤セットでの払い出し



すべて無菌室クリーンベンチ上の作業

### 服薬指導 ベッドサイドでの服薬指導。



### 医薬品 情報提供

患者さまへのより良い薬物療法に役立てるため、医薬品に関する最新情報の収集や提供を行っています。



## 理学療法・作業療法

明るく広々としたリハビリテーション室では理学療法・作業療法・物理療法を専門スタッフにより提供しています。



## 言語療法

言語聴覚士が言葉の発声を促す練習を行っています。



## 装具・自助具作製

痛みや変形に対する装具や日常生活の不便な点を工夫し助けるための自助具などを、患者さま一人ひとりに合わせて提供しています。

# リハビリ テーション

患者さまのさまざまな症状に応じて

リハビリテーションのプロがサポートします。

## 栄養相談指導



## 管理栄養士

患者さまの病状に応じた食事（栄養、カロリー摂取）を検討・指導し、治療効果を高めます。

## 医療相談



## 医療ソーシャルワーカー

患者さまが安心して療養生活を送っていただけるよう、各種社会保障制度や医療・介護についてのご相談をお伺いしております。



## 医療法人 清仁会 北海道内科リウマチ科病院

Hokkaido Medical Center for Rheumatic Diseases

〒063-0811 札幌市西区琴似1条3丁目1番45号

Tel. (011) 611-1371 Fax. (011) 613-8753

### 受付時間

- 外来受付／平日：8時30分—12時00分、13時00分—16時30分  
土曜日：8時30分—11時30分
- 外来休診日／日曜日・祝祭日・年末年始

### 交通機関

- 地下鉄東西線「琴似駅」下車、4番出口より徒歩5分
- JR函館本線「琴似駅」下車、徒歩7分
- JRバス「琴似1条3丁目」下車、徒歩1分

### 駐車場

- 当院外来を受診される患者さま(送迎者を含む)・当院入退院送迎のご家族  
(3時間まで無料) ※受付にて駐車券の認証を受けてください。
- お見舞いの方  
(3時間まで無料) ※受付にて駐車券の認証を受けてください。

### 病院概要

- 名称／北海道内科リウマチ科病院
- 所在地／〒063-0811 札幌市西区琴似1条3丁目1-45
- 開設者／医療法人 清仁会
- 理事長／谷村 一秀
- 開設日／昭和62年5月1日
- 診療科目／内科、リウマチ科、消化器内科、呼吸器内科、循環器内科、リハビリテーション科
- 病床数／180床
- 敷地面積／3,300平方メートル
- 建物面積／鉄筋コンクリート造・地上6階・延べ7,243.46平方メートル